



学校の授業をきっかけに読書が広がる本の世界

4年国語 「**ごんぎつね**」からどんな読書が広がるだろう

好きなことを発見したり、もっと知りたいを広げられるように選書しました。



作品の中に出てくる「ひがなばな」は農作物をねずみから守るために植えられました。植物が持っている不思議な力を知り、自然の素晴らしさを感じて欲しいと考えました。牧野富太郎の作品にも触れられるようにしました。

植物って
おもしろい

虫の世界を
のぞいてみよう

身近にいる虫など、いろいろな方向から興味が広がるように選書しました。

ぎつねの生態や日本にしかない動物、人と動物の関わりに興味を持ってもらえるように選書しました。

動物について
知りたい

きもちを
かんかえる

読書を通して「きもち」を考える。友情、いじめなど、子供たちの身近にあるテーマの作品を選書しました。

昔話、民話、神話から、風習などにも知識が広がってほしいと思います。

むかし話

兵十・ごんがいた
時代

人気アニメの舞台にもなっている大正時代、道具や時代背景を知って、物語の想像が広がることを願っています。

にいみなんきち
作者 新美南吉

ごんぎつね

愛知県知多郡半田町（現在の半田市）出身
1913年（大正2）7月30日～1943年（昭和18）3月22日没（29歳）児童文学者

